

国立国会図書館国際子ども図書館展示会

日本の子どもの文学

— 国際子ども図書館所蔵資料で見る歩み

Japanese Children's Literature: A History from the International Library of Children's Literature Collections

2015.10/31 **土** まで 開催中

入場
無料



「赤い鳥」4巻6号
赤い鳥社 1920 (表紙 清水良雄 絵)



「車のいろは空のいろ」
あまなぎみこ 作 北田卓史 絵
ポプラ社 1968



「獣の奏者 1(鬩蛇編)」
上橋菜穂子 作 (浅野隆広 装画)
講談社 2006

特別コーナー

21世紀の
子どもの本

その2 児童文学

2014. 12/2 (火)

2015. 10/31 (土)

開館時間 午前9時30分～午後5時

会期中の休館日 月曜日、国民の祝日・休日(こどもの日を除く)、年末年始、第三水曜日(資料整理休館日)

会場

国際子ども図書館 本のミュージアム〔3階〕 International Library of Children's Literature

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-49 TEL 03-3827-2053(代表) FAX 03-3827-2043 URL <http://www.kodomo.go.jp/>

日本の子どもの文学

— 国際子ども図書館所蔵資料で見る歩み

Japanese Children's Literature: A History from the International Library of Children's Literature Collections



『幼年畫報』3巻14号
博文館 1908(表紙 稲田吾山画)



『兔の眼』 灰谷健次郎 作 長谷川知子 絵
理論社 1974



『おいしいのぼうけん』
ふるたたるひ さく たばたせいち え
童心社 1974



『てんぷらびりびり』
まど・みちお 著 杉田豊 絵
大日本図書 1968

2011年から開催中の展示会「日本の子どもの文学 — 国際子ども図書館所蔵資料で見る歩み」では、国際子ども図書館が所蔵する本、絵本や雑誌の中から、明治から現代に至るまでの時代をいどった代表的な児童文学作家・画家の作品を紹介します。

- 第1章 『赤い鳥』創刊から戦前まで — 「童話」の時代
- 第2章 戦後から1970年代まで — 「現代児童文学」の出発
- 第3章 1980年代から1999年まで — 児童文学の現在
- 第4章 現代の絵本 — 戦後から1999年まで
- 第5章 子どもの文学のはじまり

また、子どもが児童文学に接するひとつの機会である教科書掲載作品や童謡も展示します。

そして、「21世紀の子どもの本」コーナーでは、本展の第6章ともいうべき現代の作品を紹介します。文学をとおして子どもたちに何がとどけられていったのか、約270点の資料を見ながらたどっていきましょう。

展示監修者によるギャラリートーク

2014年 ①午後1時30分～
12月6日(土) ②午後3時～

各回
約30分程度

講師: 宮川健郎氏(武蔵野大学教授)

※予約不要。本のミュージアム入口(3階)にお集まりください。

電子展示会

「日本の子どもの文学」を
WEBサイトでもお楽しみください。

▶ <http://www.kodomo.go.jp/jcl/>

特別コーナー

21世紀の子どもの本

その2

児童文学

2014. 12/2(火) ▶ 2015. 10/31(土)



21世紀に入って子どもを取り巻く世界にも大きな変化が現れています。「新しい世紀の現実のなかの子どもの像」「〈ヤングアダルト〉の波・加速するナンセンス」「古田足日の死と「現代児童文学」の終わり・ファンタジーの成熟と上橋菜穂子」という3つの観点から、2000年以降の児童文学の新たな流れと転換をご紹介します。

『12歳たちの伝説』 後藤竜二 作 鈴木びんこ 絵
新日本出版社 2000

展示解説本

A4/80頁/1,500円(送料別) ご希望の方は下記へお問い合わせください。

株式会社山越 〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷3-12-18
TEL 03-5413-7778(代表)



International Library of Children's Literature

国立国会図書館 国際子ども図書館

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-49

TEL 03-3827-2053(代表) FAX 03-3827-2043 URL <http://www.kodomo.go.jp/>

